

ポーランド政治・経済・社会情勢

(2017年3月23日～2017年3月29日)

平成 29 年(2017 年)3 月 31 日

H E A D L I N E S

政治

国防副大臣, 旧式F-16を導入しないと発言
 カチンスキ党首, メイ首相と会談
 国防大臣, 軍高官の大量辞任について答弁
 国防省, 退役軍人の制服変更を発表
 ロシア国防省, クリミア半島で空中機動演習を行うと発表
 ウクライナ, 弾薬庫火災
 シドゥウオ首相, ローマ条約60周年 EU 首脳会合に出席
 第11回ポーランド・ハンガリー友好の日開会式開催
 ドゥダ大統領, スロベニア訪問
 ヴァンチコフスキ外相のトウスク欧州理事会議長再任での「虚偽行為」発言
 ポーランド・ナイジェリア外相会談
 国防省, ヘリの調達機数を再度変更
 米騎兵連隊の先遣, ポーランド到着
 大統領府, 軍改編案で国防省と異なる案を発表
 国防省, 国防予算の改正を検討
 国防委員長, 豪フリゲート艦を購入予定
 V4首相会合の開催
 在米駐在武官にヴィセニフスキ准将を任命予定
 国防副大臣, 欧州合同軍への関与を漸減と発表
 ウクライナ西部の在ルーツィク・ポーランド総領事館への砲撃

経済

中央空港建設計画
 対ポーランド外国直接投資
 経済成長率予測
 ムーディーズがGDP成長率を上方修正
 2月の失業率
 政府国家宇宙開発計画を年末までに策定との見通し示す
 独ハノーバーメッセに200社出展
 V4首相がイノベーション推進に向けワルシャワ宣言に署名
 大気質改善に向けたエネルギー省の取組

大使館からのお知らせ

長期滞在を目的にシェンゲン協定域内国に渡航する際の注意
 パスポートダウンロード申請書のご案内
 大使館広報文化センター開館時間
 文化行事・大使館関連行事

ポーランド日本国大使館
 ul.Szwolczerow 8, 00-464 Warszawa Tel:+48 22 696 5000http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm

【お願い】3か月以上滞在される場合、「在留届」を大使館に提出してください。大規模な事故・災害等が発生した場合、所在確認・救援の根拠となります！
 問合せ先 大使館領事部 電話 22 696 5005 Fax 5006 各種証明書、在外投票、旅券、戸籍・国籍関係の届出についてもどうぞ。

政 治

外交・安全保障

国防副大臣、旧式F-16を導入しないと発言【22日】

22日、コブナツキ国防副大臣は、上院国防委員会において、旧式のF-16A/Bを導入しない旨述べた。2017年1月に、同副大臣は、次期戦闘機として、50～100機の旧式F-16を導入する計画があると発表していたが、分析の結果、近代化改修に多額の費用を要することが判明したため、方針を変更し、今後は、新型F-16またはF-3から選定する旨発表した。

カチンスキ党首、メイ首相と会談【23日】

23日、カチンスキ与党「法と正義」(PiS)党首はロンドンにてメイ英国首相と会談し、英国のEU離脱後の二国間関係、経済、防衛等について意見交換した。

国防大臣、軍高官の大量辞任について答弁【23日】

23日、マチェレヴィチ国防大臣は、上院国防委員会において、ミトヴィシュ野党議員から同大臣着任以降、将官71名、大佐254名が辞任し、その多くは米国、英国、ロシア等の留学経験があり、軍の損失であるとの指摘に対し、(PO政権時の)2011年及び12年が現在の2倍以上とはるかに多かった旨答弁した。

国防省、退役軍人の制服変更を発表【24日】

24日、国防省は、退役軍人の制服を変更する関連法案をドゥダ大統領に提出し、署名されたと発表した。退役軍人協会には、約8,000名が所属している。

ロシア国防省、クリミア半島で空中機動演習を行うと発表【24日】

24日、ロシア国防省は、クリミア半島及びアゾフ海にて、黒海艦隊所属の艦船と空中攻撃大隊が参加する空中機動演習を行うと発表した。(期間は未発表)演習は、ロシア側からクリミア半島に渡海する想定で行われる。

ウクライナ、弾薬庫火災【24日】

24日、ウクライナ東部のバラキア郊外にある13万トンの弾薬を保管する基地内で爆発火災が発生した。沈静化まで1週間程度要する見通しである。火災に伴い、ウクライナ国境警備隊は、警備態勢を強化した。

シドゥウォ首相、ローマ条約60周年 EU 首脳会合に出席【25日】

25日、シドゥウォ首相はローマ条約60周年 EU 首脳会合出席し、英国を除く他27加盟国の首脳と共に「ローマ宣言」に署名した。同首相は、共通域市場、EU立法における各国議会の適切な立場といったポーランドの優先事項が含まれた同宣言署名を評価した。

第11回ポーランド・ハンガリー友好の日開会式開催【25日】

25日、ドゥダ大統領は、アーデル・ハンガリー大統領と共にピョトロクフ・トリブナルスキ市にて開催された第11回ポーランド・ハンガリー友好の日の開会式に出席した。

ドゥダ大統領、スロベニア訪問【26-27日】

26-27日、ドゥダ大統領はスロベニアを訪問し、パホル・スロベニア大統領及びイバニッチ・ボスニア・ヘルツェゴビナ大統領評議会議長と会合し、ボスニア・ヘルツェゴビナのEU及びNATO加盟について意見交換した他、パホル大統領と会談し二国間下院系、移民危機を含めたEU情勢及び三海域諸国協力について意見交換した。

ヴァシチコフスキ外相のトゥスク欧州理事会議長再任での「虚偽行為」発言【27日】

27日、ヴァシチコフスキ外相は報道関係者に対し、トゥスク欧州理事会議長の再任では「虚偽行為」があった法的証明を有していると発言した。ポヘネク政府報道官、シマンスキ外務副大臣等が同発言を事実上否定した。

ポーランド・ナイジェリア外相会談【27日】

27日、ヴァシチコフスキ外相は、ポーランド訪問中のオンエアマ・ナイジェリア外相と会談を行い、二国間関係、EUとアフリカの戦略的関係、安全保障について意見交換した。

国防省、ヘリの調達機数を再度変更【27日】

27日、国防省の調達検査官は、ヘリの調達機数を16機から12機へ再度変更すると非公式にマスコミに述べた。国防省は2016年10月に50機から16機に変更し、特殊部隊用に8機、海軍用に8機を調達する予定であったが、予算不足のため、更に削減する可能性がある。

米騎兵連隊の先遣、ポーランド到着【27日】

27日、NATOのeFP(前方地域プレゼンス強化)大隊の基幹部隊で、ドイツに駐屯する第2騎兵連隊の先遣部隊は、チェコを経て、ポーランド南西部のブ

ロツワフに到着した。ポーランド北東部のオジェシュに展開するeFP大隊は、米国の800名、英国の150名及びルーマニアの50名の計約1000名になる予定で、4月13日には、国防大臣等の参加する歓迎式典の開催が予定されている。

大統領府、軍改編案で国防省と異なる案を発表【27日】

27日、大統領府の国家安全保障局は、国防省が起案中の参謀本部の権限を強化し、2つの統合司令部の機能を縮小する軍改編案とは異なり、参謀本部と共に一つの統合司令部を設置する案を発表した。

国防省、国防予算の改正を検討【27日】

27日、国防省は、国防予算に関連し、予算額を従前の前年の対GDP比2%から同年の対GDP比2%に変更すると共に、契約企業が政府に前もって支払う契約保証金額を25%から50%へと引き上げを検討している旨発表した。

国防委員長、豪フリゲート艦を購入予定【27日】

27日、ヤチ下院国防委員長は、退役予定の豪州のアデレード型フリゲート艦を約7億ズロチで2隻購入する計画があり、また、3隻の潜水艦の導入に関し、2017年末までに仏DCNS社、スウェーデンSAAB社及び独タイセン社から1社に決定し、第1隻目を6年間で建造する予定である旨発表した。

V4首相会合の開催【28日】

28日、シドゥウオ首相は、ワルシャワにてソボトカ・チェコ首相、フィツォ・スロバキア首相及びオルバーン・ハンガリー首相との間でV4首相会合を実施し、英国のEU離脱、移民問題、欧州の将来及びV4地域の経済発展について意見交換した。

在米駐在武官にヴィセニフスキ准将を任命予定【28日】

28日、国防省は、統合全般司令部空軍検査官・ヴィセニフスキ准将を在米駐在武官に任命する予定であると発表した。

国防副大臣、欧州合同軍への関与を漸減と発表【29日】

29日、コブナツキ国防副大臣は、フランス・ストラズブルクに本部を置く欧州合同軍(EUROCORPS)への関与を漸減するが、撤退はしないと発表した。同軍は、フランス、ドイツ、スペイン、ベルギー、ルクセンブルクの5ヶ国を基幹国(framework)として、現在約1100人で構成され、人道支援、災害派遣、対テロまたNATO任務への協力を任務とし、最大で6万人まで増強することができる。ポーランドは、同軍司令部に准将を含む120名を派遣しており、2017年1月から基幹国となる予定であったが、NATOの北東多国籍師団司令部等、国内等により多くの人員を配置する必要があるため、漸減することになった。

ウクライナ西部の在ルーツィク・ポーランド総領事館への砲撃【29日】

29日、ウクライナ西部の在ルーツィク・ポーランド総領事館にグレネード・ランチャーによると思われる砲撃があり、同館最上階に約70センチの穴が空く被害が生じた。同日、ポーランド外務省は、駐ポーランド・ウクライナ大使と協議し、同事件についての強い懸念と憤慨を示し、ウクライナ政府に対し犯人逮捕と処罰のための速やかな措置及びウクライナ所在のポーランドの全在外公館の警備対策を要請した。また、ポーランド外務省は、右要請が満たされるまで、ウクライナ所在のポーランドの在外公館はウクライナ在住ポーランド人に対する領事業務を行う以外は全て閉鎖する措置の決定をした。

経 済

経済政策

中央空港建設計画【28日】

インフラ建設省のシュミト次官は、インフラ建設省と開発省との間で、中央空港建設計画に関する法案が合意されたと発言した。新空港はワルシャワ・シヨパン空港の利用客が上限とされる年間2千万人に近づいていることから計画されており、見積費用は47億～70億ユーロまで幅がある。主に東欧、南欧、バルト諸国への旅行客を中心に、年間1億8千万人の利用を見込んでいる。

投資額は平均400億ズロチ。

マクロ経済動向・統計

対ポーランド外国直接投資【29日】

デロイト社の調査によれば、EU加盟以降の対ポーランド外国直接投資は総額5千億ズロチ(約1,200億ユーロ)に上る。主な投資元はドイツ、フランス、スペイン及び英国であり、一年あたりの直接

経済成長率予測【29日】

モラヴィエツキ副首相兼財務大臣は、2017年のGDP成長率は3.6%を上回る可能性があるとして

発言し、失業率の記録的な減少と賃金上昇は今後も続くとの見方を示した。

ムーディーズがGDP成長率を上方修正【27日】

ムーディーズは2017年のポーランドのGDP成長率見通しを2.9%から3.2%に上方修正した。GDPの60%を占める民間消費の伸びや失業率

の減少を主な要因としている。

2月の失業率【23日】

中央統計局(GUS)によれば、2月の失業率は1月の8.6%から若干減少して8.5%となった。登録失業者数は138万人、2月の新規失業者数は15万人で1月から24%減。

ポーランド産業動向

政府国家宇宙開発計画を年末までに策定との見通し示す【23日】

ハムリシュチャク経済開発省次官は、国会での質問に対し、国家宇宙開発計画は年末までにまとまるとの見通しを示した。ただし、現時点で予算規模については不明とした。宇宙開発戦略は、「責任ある成長戦略」でも言及されている。目標として、2030年までに欧州市場内での競争力の確保、すなわち、EU宇宙市場内で3%のシェアを確保することを掲げている。

独ハノーバーメッセに200社出展【23日】

コンチンスキ経済開発省次官は、今年4月24-28日に独ハノーバーで開催される展示会 Hannover Messe 2017 に国内8地域・5経済特別区より約200の企業が出展すると発表した。また、2

3日の開会式典ではシドゥウオ首相、モラヴィエツキ副首相兼経済開発相兼財務相及びゴヴィン副首相兼科学・高等教育相も出席を予定していると述べた。

V4首相がイノベーション推進に向けワルシャワ宣言に署名【28日】

ワルシャワで開催された中・東欧イノベーター・サミットにおいてシドゥウオ首相をはじめとするV4各国首相は起業支援に関するワルシャワ宣言に署名した。同宣言においては、EU基金を活用した研究開発及びイノベーションの推進、第5世代通信システム(5G)における競争力の確保、スタートアップ企業の国際競争力確保に向けた支援の重要性等が挙げられている。シドゥウオ首相はイノベーション推進に向けた協力は4か国の共通の未来であると述べた。

エネルギー・環境

大気質改善に向けたエネルギー省の取組【28日】

トフジェフスキ・エネルギー大臣は、大気質の改善に向けた同省の取組として、都市部の公共熱供給網への接続拡大、燃料の品質規制の改正により粗悪な石炭の輸入禁止、また電気自動車の開発を例示し、必要な法改正については閣僚会議で議論されていると述べた。電気自動車開発につい

ては今後3つの段階を経るとし、2018年までに法制度及び資金調達制度の整備、2019年から2020年にかけて電気自動車向けの都市部のインフラ整備及び保有者への優遇制度の整備、2020年から2025年にかけて自立的な電気自動車市場を設立していく、と述べた。

大使館からのお知らせ

長期滞在を目的にシェンゲン協定域内国に渡航する際の注意

最近、ドイツ以外のシェンゲン協定域内国に長期滞在を目的と申告した邦人が、経由地であるドイツでシェンゲン協定域内への入国審査を受ける際に入国管理当局から(1)最終滞在予定国の有効な滞在許可証、(2)ドイツ滞在法第4条のカテゴリーD査証(ナショナル・ビザ)、又は(3)同D査証に相当する滞在予定国の長期滞在査証の提示を求められ、これを所持していないために入国を拒否される事例が発生しております。

このため、現地に到着してからの滞在許可証取得を予定し、最初にドイツ入国を予定している場合には、注意が必要です。

ドイツ以外の国では同様の事例は発生していませんが、シェンゲン協定域内国での長期滞在を目的に渡航する場合には、滞在国及び経由国の入国審査、滞在許可制度の詳細につき、各国の政府観光局、我が国に存在する各国の大使館等に問い合わせるなどし、事前に確認するようにしてください。詳しくは下記リンク先をご覧ください。

<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pcsafetymeasure.asp?id=173>

パスポートダウンロード申請書のご案内

本年1月4日から、パスポートダウンロード申請が開始されています。日本国外でパスポート申請を行う方は、ご自宅などでこれらの申請書をダウンロードし、必要事項を入力・印刷することで、パスポートの申請書が作成できるようになります。詳しくは、下記リンク先をご覧ください。

http://www.mofa.go.jp/mofaj/ca/pss/page3_001509.html

【お知らせ】大使館広報文化センター開館時間

月曜日9:00-19:00 火曜～金曜日9:00-17:00

当センターでは、日本関連行事や各種展示のほか、マンガコーナーを含む書籍の閲覧、本・CD・DVD等の貸出しを行っています。

イベント情報：<https://www.facebook.com/JapanEmb.Poland>

問合せ先：在ポーランド日本大使館広報文化センター（電話：22-584- 73 00 , E メール：info-cul@wr.mofa.go.jp, 住所：Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

文化行事・大使館関連行事

【開催中】日本の浮世絵展「女：美・力・忘我」【2月14日(火)～5月3日(火)】

クラクフ国立博物館にて、「女性」をテーマとした浮世絵展が開催中です。浮世絵の他、着物、帯、屏風、鏡、かんざし等も展示されています。

開催場所：クラクフ国立博物館, Al. 3 Maja 1

詳細：<http://mnk.pl/wystawy/onna-piekno-sila-ekstaza>

【開催中】「江戸への旅」浮世絵展【2月25日(土)～5月7日(日)】

ワルシャワ国立博物館にて、イェジ・レスコヴィッチ氏所蔵コレクションによる浮世絵展が開催中です。

開催場所：ワルシャワ国立博物館, Aleje Jerozolimskie 3

詳細：<http://www.mnw.art.pl/>

【予定】第7回国際新極真空手選手権大会「コビエジツェカップ」【4月1日(土)10時～】

コビエジツェ市にて、コビエジツェ文化・スポーツセンター主催による第7回国際新極真空手選手権大会「コビエジツェカップ」が開催されます。

開催場所：コビエジツェ（ドルヌイ・シロンスク県）、スポーツホール, ul. Dębowa 20

詳細：<https://www.facebook.com/Kobierzyce-Cup-1394437520853108/>

【予定】百射会【4月1日(土)】

ミシャドウォオ市にて、ポーランド弓道連盟主催による「百射会」が開催されます。

開催場所：ミシャドウォオ市（マゾフシェ県）、教育スポーツセンター, ul. Kwiatowa 28

詳細：<http://kyudo.pl>

<https://www.facebook.com/events/1912239162323117/>

【予定】ポフシン植物園における日本月間【4月6日(木)～5月7日(金)】

ワルシャワにて、ポーランド科学アカデミー植物園・ポフシン生物多様性保全センター主催による「ポフシン植物園における日本月間」が開催されます。入場料：1OPLN。

プログラム：

4月6日～5月3日：ルドミワ・コツ氏及びロムアルド・ザビエルスキ氏による日本の写真展

4月1日～5月7日：スタニスワフ・ロシュコフスキ氏による写真展「桜と日本」

5月6日～7日：観賞用日本鶏の展示会

開催場所：ワルシャワ市（マゾフシェ県）、ポーランド科学アカデミーの植物園・ポフシン生物多様性保全センター, ul. Prawdziwka 2

詳細：<http://www.ogrod-powsin.pl/dzialalnosc-kulturalna/plan-wystaw-i-wydarzen-kulturalnych-2017>

【予定】学会「ポーランドにおける日本文化の関心拡大：武道の健康・社会・教育・哲学的側面」【4月8日(土)】

ウッチにて、スレイ・ノ・モン基金主催による学会「ポーランドにおける日本文化の関心拡大： 武道の健康・社会・教育・哲学的側面」が開催されます。日本文化・武道の社会・健康に対する影響を紹介する講演が予定されています。

開催場所：ウッチ（ウッチ県），人文経済大学，ul. Rewolucji 1905 roku nr 52

詳細：<http://sureinomom.pl/events/ogolnopolska-konferencja-naukowa-zaszczepianie-kultury-japonskiej-polsce-lo-dz-8-kwietnia-2017-r/>

【予定】第6回ドルノシロンスク数独選手権 大会【4月8日(土)】

ヴロツワフ市にて、ヴロツワフ工業大学主催による『第6回ドルノシロンスク数独選手権大会』が開催されます。

開催場所：ヴロツワフ市（ドルノシロンスキエ県），Centrum Kongresowe Politechniki Wrocławskiej， ul. Wybrzeże Wyspiańskiego 27

詳細：<http://wmat.pwr.edu.pl/3053433.231.dhtml>

【予定】第2回国際柔道選手権大会「サメ柔道カップ」【4月8日(土)～9日(日)】

マルキ市にて、学生スポーツクラブ「サメ柔道」主催による第2回国際柔道選手権大会「サメ柔道カップ」が開催されます。

開催場所：マルキ市（マゾフシェ県），ul. Duża 3

詳細：<https://www.facebook.com/events/1348591101858227/>

【予定】第11回ウッチ大学日本文化デー【4月22日(土)～23日(日)】

ウッチ市にて、八雲琴クラブ協会主催による『第11回ウッチ大学日本文化デー』が開催されます。日本についての講義，武道デモンストレーション，ワークショップなどが予定されています。

開催場所：ウッチ県，ウッチ市，ul. Rewolucji 1905 r. 39/41

詳細：<http://yakumo-goto.pl/index.html>